

ICT 活用研究班だより

NO.1 令和5年6月6日

令和5年度研究主題

情報を主体的に活用し、思考力・判断力・表現力を高め、学ぶ価値を実感できる子供の育成

～「情報活用能力」を育む指導実践と学びをつなぎ深める ICT 端末の活用を通して～

○今年度の研究のねらいと研究内容

「令和5年度伊勢崎市の学校教育方針」の中の確かな学力向上プランでは、「ICT を活用した授業実践の推進により、授業に対する満足感、解決への納得感を味わいながら、自律的に学びに向かう子供を育む」ことが述べられています。

さらに、「いせさき GIGAALL スクール構想」の Step2、Step3に目を向けると、ICT の活用により、双方向のやりとりを行うことや既習を結び付け活かすことを促進し、学びを深めていくことが示されています。

そこで、ICT 活用研究班では、以下の2つのアプローチから研究をすることで、学校現場で「やってみよう」と思える実践を発信していけたらと考えています。

「情報活用能力」を育む指導実践

情報活用能力育成モデルを生かした実践



収集する力

整理する力

分析する力

表現する力

参画する力

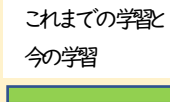
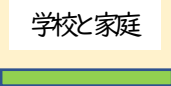
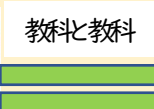
今回の学習のまとめでは、感想をスライドにまとめさせて「表現する力」を高めさせよう。

継続的・系統的な実践



学びをつなぎ深める ICT 端末の活用

学びをつなぐ例



学びを深める姿

・試行錯誤して課題を解決する姿
・さらに調べる、主体的に追究する姿
・対話を通して新たな発見をする姿
・自分事として考えをもつ姿 など



学ぶ価値の実感